

平成31年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	8. 住居表示整備事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	14. 地域振興費	担当所属	自治人権推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
臨時	単独	計画	0	0	1,808	第5章 基本施策1 施策1	住環境が整備された住みやすいまちづくり	19,775
							都市計画の推進	平成28年度 2,047
								平成29年度 2,047
								平成30年度 5,104
							計画的で均衡のあるまちづくりを推進します	平成31年度 8,330
							平成32年度 2,247	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		1,643

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	0
本年度当初査定額	1,643

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・住居表示管理台帳の維持管理の安全性及び事務の効率性を高めるため、住居表示管理システムの改修を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街区案内板等の維持管理を行います。 ・佐倉市江原第二土地区画整理事業の進捗に応じて、住居表示審議会を開催します。 	<p>(事業の目的) 住居表示管理システムを用いて住居表示台帳を適切に管理するとともに、住居表示実施区域の街区案内板等の管理・補充を行うことで、住みやすく分かりやすい、住環境の整備を推進します。</p>	<p>(事業の効果) 住居表示制度の維持管理を適切に行うことにより、合理的でわかりやすい住環境を整備するとともに、定住人口の維持を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・システムの改修に伴うデータ移行の確認作業や新たにシステム利用が可能となる他の所属への操作研修などの課題を整理し、円滑な窓口業務を執行する必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町名の周知を終えた街区案内板の老朽化に伴う更新について、計画的に縮小するための検討が必要となる。 	<p>(前年度からの見直し点) 住居表示管理システムに係るOS及びシステム改修について実施します。</p>	<p>(見積についての特記事項) 住居表示管理システムの改修に伴い、資産税課との共有サーバによる運営が実現したため、実施計画上の査定額(553万円)より約230万円削減することが可能となります。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	184	77	107
09	18	8	10
11	114	38	76
13	1,327	1,801	△474

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	0	1,643	0